

平成 26 年 度

御殿場市玉穂財産区特別会計  
歳入歳出決算審査意見書

御殿場市監査委員

27御監第163号

平成27年8月25日

御殿場市玉穂財産区 管理者

御殿場市長 若林洋平様

御殿場市監査委員 鈴木 健

御殿場市監査委員 稲葉元也

平成26年度御殿場市玉穂財産区特別会計  
歳入歳出決算審査意見の提出について

地方自治法第233条第2項及び同法第241条第5項の規定により審査に付された、平成26年度御殿場市玉穂財産区特別会計歳入歳出決算及び関係書類を審査したので、次のとおり意見を提出します。

# 平成26年度御殿場市玉穂財産区特別会計 歳入歳出決算審査意見

## 第1 審査の対象

- 1 平成26年度御殿場市玉穂財産区特別会計歳入歳出決算
- 2 実質収支に関する調書
- 3 財産に関する調書

## 第2 審査の期間

平成27年7月11日から8月24日まで

## 第3 審査の方法

審査は、決算及び同附属書類が関係法令に準拠して作成されているか、計数が正確に表示されているかを確認し、また、予算の執行状況等について関係職員から説明を聴取し、例月現金出納検査の結果を参考としながら実施した。

## 第4 審査の結果

決算及び附属書類は、いずれも関係法令に準拠して作成されており、その計数は正確であると認められた。また、予算の執行についても適正であると認められた。

以下、審査の概要は次のとおりである。

(注記)

- 1 文中に用いる金額は原則として千円単位で表示し、単位未満は基本的には四捨五入した。したがって、合計額または差額が一致しない場合もある。
- 2 表中の金額の単位はその都度表示し、千円単位の場合は単位未満を四捨五入してある。したがって、小計・合計欄が一致しない場合もある。
- 3 文中の比率(%)は、原則として小数点以下第2位を四捨五入し、構成比率の合計が100になるよう一部調整してある。  
また、執行率は 99.95% ～ 99.99% の場合 99.9% としてある。
- 4 各表中の符号等の用法は、次のとおりである。  
「 0 . 0 」 … 該当数値はあるが、表示単位未満のもの  
「 - 」 … 該当数値がないもの、または数値を表示することが適当でないもの  
算出不能なもの、または増減率等の無意味なもの  
「 △ 」 … マイナスのもの

# I 決算の状況

## 1 決算総括

本年度の予算執行状況及び決算収支状況を前年度と比較すると、次のとおりである。

予算執行状況及び決算収支状況

(単位:円・%)

区 分		平成 26 年度	平成 25 年度	比較増減	増減率
予 算 額	当 初 予 算 額	1,540,000,000	1,518,000,000	22,000,000	1.4
	補 正 予 算 額	76,812,000	117,692,000	△ 40,880,000	—
	予 算 現 額	1,616,812,000	1,635,692,000	△ 18,880,000	△ 1.2
歳 入	調 定 額	1,626,867,441	1,654,697,172	△ 27,829,731	△ 1.7
	歳 入 決 算 額	1,626,867,441	1,654,697,172	△ 27,829,731	△ 1.7
	対 予 算 現 額 収 入 率	100.6	101.2	△ 0.6	—
	対 調 定 額 収 入 率	100.0	100.0	—	—
	不 納 欠 損 額	0	0	0	—
	収 入 未 済 額	0	0	0	—
歳 出	歳 出 決 算 額	1,276,305,289	1,328,745,204	△ 52,439,915	△ 3.9
	執 行 率	78.9	81.2	△ 2.3	—
	翌 年 度 繰 越 額	0	0	0	—
	不 用 額	340,506,711	306,946,796	33,559,915	10.9
収 支	歳 入 歳 出 差 引 額 ( 形 式 収 支 )	350,562,152	325,951,968	24,610,184	7.6
	翌 年 度 へ 繰 り 越 す べ き 財 源	0	0	0	—
	実 質 収 支	350,562,152	325,951,968	24,610,184	7.6
	単 年 度 収 支	24,610,184	△ 33,691,069	58,301,253	—

- (注) 1 実質収支 = 歳入歳出差引額 - 翌年度へ繰り越すべき財源  
2 単年度収支 = 本年度実質収支 - 前年度実質収支

- (1) 本年度の当初予算額は 1,540,000千円で、補正予算額 76,812千円を加えた最終予算額は 1,616,812千円となり、前年度に比べ 18,880千円(1.2%)減少している。
- (2) 決算状況は、歳入総額 1,626,867千円、歳出総額 1,276,305千円で、歳入歳出差引額(形式収支)は 350,562千円となり、翌年度へ繰り越すべき財源が皆無のため、実質収支は 350,562千円の黒字となっている。実質収支から前年度の実質収支を差し引いた単年度収支は 24,610千円の黒字となっている。

- (3) 歳入決算額は 1,626,867千円で、前年度に比べ 27,830千円(1.7%)減少している。  
収入率は、予算現額に対し 100.6%、調定額に対し 100.0%である。

歳入決算額の主なものは、財産貸付収入 1,261,531千円(構成比 77.6%)、繰越金 325,952千円(同 20.0%)である。

減少した主なものは、繰越金 33,691千円(9.4%)、不動産売払収入 993千円(皆減)である。  
増加した主なものは、財産貸付収入 13,252千円(1.1%)、雑入 1,331千円(8.4%)である。

- ① 財産貸付収入が増加した主な要因は、演習場土地貸付料の増加である。
- ② 雑入が増加したのは、間伐木搬出事業に伴う木材売買代金による収入が増加したためである。

財産貸付収入のうち演習場土地貸付料は 1,211,382千円で、歳入総額の 74.5%を占めている。

- (4) 歳出決算額は 1,276,305千円で、前年度に比べ 52,440千円(3.9%)減少している。  
執行率は 78.9%で、前年度に比べ 2.3ポイント下回っている。

歳出決算額の主なものは、繰出金 791,624千円(構成比 62.0%)、財産管理費 405,804千円(同 31.8%)である。

減少した主なものは、財産管理費 33,906千円(7.7%)、繰出金 25,364千円(3.1%)である。  
増加した主なものは、一般管理費 6,635千円(22.0%)である。

- ① 財産管理費が減少したのは、市外財産区有地の山林作業に係る委託料が増加したものの、財政調整基金の元金及び利子積立の減少が上回ったためである。
- ② 繰出金が減少したのは、教育事業関係繰出金(主に玉穂小学校体育館改築事業)、消防事業関係繰出金(主に消防操法大会出場事業)等に増加があったものの、土木事業関係繰出金(前年度は茱萸沢測候所跡地公園(グミの実公園)整備事業に係る繰出金の支出があった)、民生事業関係繰出金(前年度は玉穂第1保育園グラウンド整備工事修繕事業に係る繰出金の支出があった)の減少が上回ったためである。
- ③ 一般管理費が増加したのは、本年度は財務会計システム機器及びカラー印刷機の更新に係る備品購入費の支出があったことが主な要因である。

不用額は 340,507千円で、前年度に比べ 33,560千円(10.9%)増加している。

不用額の主なものは 財産管理費 140,055千円、予備費 106,548千円、繰出金 89,257千円である。

なお、予備費を除く不用額は 233,959千円で、前年度に比べ 16,471千円(6.6%)減少している。

(5) 市会計への繰出金の状況は、次のとおりである。

市会計への繰出金の状況

(単位:円・%)

区 分	平成 26 年度	平成 25 年度	比 較 増 減	増 減 率
市 事 業 関 係 計	791,624,007	816,987,851	△ 25,363,844	△ 3.1
人 件 費 関 係 計	19,651,912	24,234,625	△ 4,582,713	△ 18.9
選 挙 関 係 計	0	0	0	—
合 計	811,275,919	841,222,476	△ 29,946,557	△ 3.6

また、主な市事業関係への繰出金の状況は、次のとおりである。

・総務事業関係	261,573千円
玉穂報徳会館維持管理費	16,375千円
玉穂地区屋内プール施設指定管理料	152,000千円
玉穂地区屋内プール監視カメラ等修繕	18,181千円
玉穂地区広場土地借上料	16,434千円
西広場グラウンド整備工事	13,967千円
市民の森づくり事業交付金	19,793千円
・民生事業関係	20,927千円
・衛生事業関係	6,544千円
・農林水産事業関係	21,710千円
市単独農業用移設等整備事業	18,056千円
・観光事業関係	870千円
・土木事業関係	127,127千円
道路改良事業	105,835千円
都市公園指定管理料	16,526千円
・消防関係事業関係	40,734千円
消防操法大会出場事業	20,793千円
火防隊運営事業補助金	12,231千円
・教育事業関係	312,168千円
玉穂小学校体育館改築事業	267,263千円
御殿場高等学校創立110周年記念事業補助金	10,000千円

(6) 予備費(議決予算額 106,548千円)は、本年度の執行はなかった。

## II 財産に関する調書

公有財産、物品、基金の状況は、次のとおりである。

### 1 公有財産

#### (1) 土地及び建物

(単位: m<sup>2</sup>・%)

区 分	26年度末現在高	25年度末現在高	比 較 増 減	増 減 率
土 地	12,555,728.50	12,555,728.50	0.00	—
5 財 産 区 共 有 地 ( 持 分 1 / 5 )	14,203.00	14,203.00	0.00	—

※5財産区共有地は所有権を持分登記しているため、地積の合計に含めない。

土地の年度末総面積は 12,555,728.50m<sup>2</sup>で、年度中の増減はなかった。

#### (2) 山林

区 分	26年度末現在高	25年度末現在高	比 較 増 減	増 減 率 ( % )
山 林 ( 所 有 ) ( m <sup>2</sup> )	6,807,377.35	6,807,377.35	0.00	—
立木の推定蓄積量 ( m <sup>3</sup> )	145,262.00	140,183.00	5,079.00	3.6

##### ① 山林

山林の年度末総面積は 6,807,377.35m<sup>2</sup>で、年度中の増減はなかった。

##### ② 立木

立木の推定蓄積量は年度末現在 145,262.00m<sup>3</sup>で、前年度に比べ 5,079.00m<sup>3</sup>(3.6%)増加している。これは、生育による自然増加によるものである。

#### (3) 出資による権利

(単位: 円・%)

区 分	26年度末現在高	25年度末現在高	比 較 増 減	増 減 率
御殿場市森林組合出資金	1,200,000	1,200,000	0	—

出資金の年度末現在高は 1,200千円で、年度中の増減はなかった。

## 2 物 品

(単位:品・%)

区 分	26年度末現在高	25年度末現在高	比 較 増 減	増 減 率
物 品	7	7	0	—

物品は年度末現在 7品で、山野巡視車両 1台、財務会計システム機器 1式、カラー印刷機 1式を更新したが、差引で年度中の増減はなかった。

(なお、物品は、取得価格または評価額が100万円以上のものについて集計した。)

## 3 基 金

(単位:円・%)

区 分	26年度末現在高	25年度末現在高	比 較 増 減	増 減 率
財 政 調 整 基 金	4,730,038,029	4,415,365,986	314,672,043	7.1

基金は財政調整基金で、年度末現在高は 4,730,038千円であり、前年度に比べ 314,672千円(7.1%)の増加となった。この内訳は、元金 300,000千円及び基金利子 14,672千円(うち債券利子等 8,077千円)の積み増しである。



付表 第1表 歳入予算執行状況

区 分	予 算 現 額 (A)	調 定 額 (B)	収
			金 額 (C)
1 財産収入	1,275,799,000	1,276,483,055	1,276,483,055
1 財産運用収入	1,275,796,000	1,276,202,965	1,276,202,965
1 財産貸付収入	1,261,038,000	1,261,530,922	1,261,530,922
2 利子及び配当金	14,758,000	14,672,043	14,672,043
2 財産売払収入	3,000	280,090	280,090
1 不動産売払収入	1,000	0	0
2 物品売払収入	1,000	279,090	279,090
3 生産物売払収入	1,000	1,000	1,000
2 寄附金	1,000	0	0
1 寄附金	1,000	0	0
1 一般寄附金	1,000	0	0
3 繰入金	1,000	0	0
1 基金繰入金	1,000	0	0
1 基金繰入金	1,000	0	0
4 繰越金	325,951,000	325,951,968	325,951,968
1 繰越金	325,951,000	325,951,968	325,951,968
1 繰越金	325,951,000	325,951,968	325,951,968
5 諸収入	15,060,000	24,432,418	24,432,418
1 預金利子	1,000	4,192	4,192
1 預金利子	1,000	4,192	4,192
2 雑入	15,059,000	24,428,226	24,428,226
1 損害補償料	7,005,000	7,274,424	7,274,424
2 雑入	8,054,000	17,153,802	17,153,802
合 計	1,616,812,000	1,626,867,441	1,626,867,441

(単位:円・%)

入 済 額			不 納 欠 損 額 (D)	収 入 未 済 額 (B-C-D)	予 算 現 額 と 収 入 済 額 の 差 (C-A)
構 成 比	収 入 率				
	対 予 算	対 調 定			
78.5	100.1	100.0	0	0	684,055
78.5	100.0	100.0	0	0	406,965
77.6	100.0	100.0	0	0	492,922
0.9	99.4	100.0	0	0	△ 85,957
0.0	—	100.0	0	0	277,090
—	—	—	0	0	△ 1,000
0.0	—	100.0	0	0	278,090
0.0	100.0	100.0	0	0	0
—	—	—	0	0	△ 1,000
—	—	—	0	0	△ 1,000
—	—	—	0	0	△ 1,000
—	—	—	0	0	△ 1,000
—	—	—	0	0	△ 1,000
—	—	—	0	0	△ 1,000
20.0	100.0	100.0	0	0	968
20.0	100.0	100.0	0	0	968
20.0	100.0	100.0	0	0	968
1.5	162.2	100.0	0	0	9,372,418
0.0	419.2	100.0	0	0	3,192
0.0	419.2	100.0	0	0	3,192
1.5	162.2	100.0	0	0	9,369,226
0.4	103.8	100.0	0	0	269,424
1.1	213.0	100.0	0	0	9,099,802
100.0	100.6	100.0	0	0	10,055,441

付表 第2表 歳出予算執行状況

区 分	予 算 現 額 (A)	支 出 済 額		
		金 額 (B)	構 成 比	執 行 率
1 議会費	42,934,000	42,036,250	3.3	97.9
1 議会費	42,934,000	42,036,250	3.3	97.9
1 議会費	42,934,000	42,036,250	3.3	97.9
2 総務費	586,449,000	442,645,032	34.7	75.5
1 総務管理費	40,590,000	36,841,191	2.9	90.8
1 一般管理費	40,590,000	36,841,191	2.9	90.8
2 財産管理費	545,859,000	405,803,841	31.8	74.3
1 財産管理費	545,859,000	405,803,841	31.8	74.3
3 諸支出金	880,881,000	791,624,007	62.0	89.9
1 繰出金	880,881,000	791,624,007	62.0	89.9
1 繰出金	880,881,000	791,624,007	62.0	89.9
4 予備費	106,548,000	0	—	—
1 予備費	106,548,000	0	—	—
1 予備費	106,548,000	0	—	—
合 計	1,616,812,000	1,276,305,289	100.0	78.9

(単位:円・%)

翌年度繰越額 (C)	不 用 額 (A-B-C)	予 算 現 額 と 支 出 済 額 の 差 (A-B)
0	897,750	897,750
0	897,750	897,750
0	897,750	897,750
0	143,803,968	143,803,968
0	3,748,809	3,748,809
0	3,748,809	3,748,809
0	140,055,159	140,055,159
0	140,055,159	140,055,159
0	89,256,993	89,256,993
0	89,256,993	89,256,993
0	89,256,993	89,256,993
0	106,548,000	106,548,000
0	106,548,000	106,548,000
0	106,548,000	106,548,000
0	340,506,711	340,506,711

付表 第3表 歳入決算額前年度比較表

## 歳入

(単位:円・%)

区 分	平成 26 年 度		平成 25 年 度		比較増減 (A-B)	増減率
	決 算 額 (A)	構成比	決 算 額 (B)	構成比		
1 財産収入	1,276,483,055	78.5	1,272,130,603	76.9	4,352,452	0.3
1 財産運用収入	1,276,202,965	78.5	1,271,044,165	76.8	5,158,800	0.4
1 財産貸付収入	1,261,530,922	77.6	1,248,278,438	75.4	13,252,484	1.1
2 利子及び配当金	14,672,043	0.9	22,765,727	1.4	△ 8,093,684	△ 35.6
2 財産売払収入	280,090	0.0	1,086,438	0.1	△ 806,348	△ 74.2
1 不動産売払収入	0	—	993,238	0.1	△ 993,238	皆減
2 物品売払収入	279,090	0.0	92,000	0.0	187,090	203.4
3 生産物売払収入	1,000	0.0	1,200	0.0	△ 200	△ 16.7
2 寄附金	0	—	0	—	0	—
1 寄附金	0	—	0	—	0	—
1 一般寄附金	0	—	0	—	0	—
3 繰入金	0	—	0	—	0	—
1 基金繰入金	0	—	0	—	0	—
1 基金繰入金	0	—	0	—	0	—
4 繰越金	325,951,968	20.0	359,643,037	21.7	△ 33,691,069	△ 9.4
1 繰越金	325,951,968	20.0	359,643,037	21.7	△ 33,691,069	△ 9.4
1 繰越金	325,951,968	20.0	359,643,037	21.7	△ 33,691,069	△ 9.4
5 諸収入	24,432,418	1.5	22,923,532	1.4	1,508,886	6.6
1 預金利子	4,192	0.0	4,165	0.0	27	0.6
1 預金利子	4,192	0.0	4,165	0.0	27	0.6
2 雑入	24,428,226	1.5	22,919,367	1.4	1,508,859	6.6
1 損害補償料	7,274,424	0.4	7,096,836	0.4	177,588	2.5
2 雑入	17,153,802	1.1	15,822,531	1.0	1,331,271	8.4
合 計	1,626,867,441	100.0	1,654,697,172	100.0	△ 27,829,731	△ 1.7

付表 第4表 歳出決算額前年度比較表

## 歳出

(単位:円・%)

区 分	平成 26 年 度		平成 25 年 度		比較増減 (A-B)	増減率
	決算額 (A)	構成比	決算額 (B)	構成比		
1 議会費	42,036,250	3.3	41,841,042	3.1	195,208	0.5
1 議会費	42,036,250	3.3	41,841,042	3.1	195,208	0.5
1 議会費	42,036,250	3.3	41,841,042	3.1	195,208	0.5
2 総務費	442,645,032	34.7	469,916,311	35.4	△ 27,271,279	△ 5.8
1 総務管理費	36,841,191	2.9	30,206,338	2.3	6,634,853	22.0
1 一般管理費	36,841,191	2.9	30,206,338	2.3	6,634,853	22.0
2 財産管理費	405,803,841	31.8	439,709,973	33.1	△ 33,906,132	△ 7.7
1 財産管理費	405,803,841	31.8	439,709,973	33.1	△ 33,906,132	△ 7.7
3 諸支出金	791,624,007	62.0	816,987,851	61.5	△ 25,363,844	△ 3.1
1 繰出金	791,624,007	62.0	816,987,851	61.5	△ 25,363,844	△ 3.1
1 繰出金	791,624,007	62.0	816,987,851	61.5	△ 25,363,844	△ 3.1
4 予備費	0	—	0	—	0	—
1 予備費	0	—	0	—	0	—
1 予備費	0	—	0	—	0	—
合 計	1,276,305,289	100.0	1,328,745,204	100.0	△ 52,439,915	△ 3.9